



# おはなしレストラン10ヶ条

## 1. 絵本よ、きょうもありがとう

- 絵本を大切に扱う
- 借りた絵本の返却をしっかりとする（絵本はみんなの大切な活動資源）

## 2. 絵から文へ、文から絵へ

- 文章を読む前に、まず絵を読み解く
- 文章と絵との結びつきについて考えてみる

## 3. 自分の心で、子どもの心で

- 自分の心に響いてくるところ、子どもの心に響きそうなところはどこか、じっくり考える
- 子どもに伝えたいことを自分の中で明確にしておく

## 4. 聞き手にあった本選び

- 子どもたちの心身の発達段階を頭に置いて、絵本を選ぶ

## 5. 季節にあった本選び

- 絵本で描かれる季節感を大事にし、読む時と大きくズレないようにする
- 年中行事を題材にした絵本は、時期を見計らって効果的に取り入れる

## 6. 絵本の持ち方、たいせつに

- 開きぐせをしっかりとつける
- 子どもたちから見やすい位置か確認する
- 横書きの本は右手、縦書きの本は左手で保持する
- 絵本がふらつかないように脇をしめ、掌に本を乗せ、指でしっかりと保持する
- 画面を動かさない、手や体で絵を隠さない

## 7. 絵本の読み方、たいせつに

- はじまりをきちんと…表紙をしっかりと見せ、題名、作家名、画家名を読む
- 絵本が持つ雰囲気をしっかり押さえて、読み方を工夫する
- 明瞭に聞き取れる声の大きさに、気持ちをしっかりと乗せて読む
- 文と文の、ページとページのあいだの間の取り方に十分配慮する
- 子どもたちの反応を見ながら読む
- 自分ひとりで読む時よりもゆっくりめに
- 会話文や形容の部分を必要以上に演じない
- 伝えたい、強調したい言葉は、大げさにならない程度に半呼吸おいたり、ゆっくりめに読むと伝わりやすい（言葉を立てる）
- おわりをきちんと…「おしまい」「〇〇〇でした」
- 感想は言わない、尋ねない

## 8. チームワークも味のうち

- 絵本の選定やつなぎについては、お互いの意見や考えを率直に出し合ってよく話し合う
- 組み合わせる2冊の絵本の長短、内容の軽重、明暗などのコントラストに配慮する
- つなぎの歌や手遊びは、ペアもしくはグループの息が合うまでしっかりと練習する

## 9. あいさつ身なりも味のうち

- 実践先でのあいさつは、出会う人みんなに、元気よく、大きな声で、はっきりとする
- 実践先での服装・髪型は、TPO（時・場所・場合）にふさわしいかどうか常に注意を払う

## 10. みなさん、きょうもありがとう

- 聞き手の子どもたち、実践の場を提供していただいた先生方への感謝の気持ちを自分の言葉で表現する